



## なかよし作品展・倉敷っ子美術展

倉敷市立美術館で、1/21～1/26に「なかよし作品展」がありました。倉敷市内の特別支援学級や特別支援学校に通う児童・生徒の作品展です。図工や美術、家庭科や技術、国語など授業で作った作品を展示していました。どの作品も、楽しんで一生懸命作ったものばかりでした。玉島東中学校からも出品しており、これらの作品は、2/6まで、玉島東公民館でも展示しています。

また、1/28～2/16まで、「倉敷っ子美術展」が、同じく倉敷市立美術館で開催されています。こちらは、倉敷市内の小・中学校の図工や美術の時間に制作した作品や、部活動で制作した作品を展示しています。小学生の作品は色とりどりの図画や立体作品が工夫をこらして展示されており、見ていてワクワクします。中学生の作品は、自分の思いや考えを色や形を工夫して表現したものが多く、見ごたえがあります。自分の学校の作品だけでなく、他の学校の作品からも、たくさんヒントがもらえる展覧会です。ぜひ、行ってみてください。



## 箏が弾けるようになったよ！

1年生と特別支援学級の音楽で、箏（こと）を学んでいます。箏の先生をお招きして、毎年行っています。約1ヶ月間の音楽の授業で、箏について学び、実際に触れ、演奏します。最後には、「さくら さくら」が弾けるようになります。慣れない指使いに苦戦しながらも、真剣に箏に向かい、授業を重ねるごとに上達していきます。日本の伝統芸能に触れるよい機会です。箏の美しく優雅な音色もいいものですね。



## ふれあいジャンプ大会

2/1に青少年を育てる会主催の「ふれあいジャンプ大会」がありました。玉島東中学校区の4つの小学校と中学校が一緒になわとび競技を行います。中学生と一般の部は、長縄とび、小学生はハの字とびでそれぞれ競います。中学生は部活動単位で参加しており、日頃のチームワークのよさが結果に表れていた(?)ようです。小学生のハの字とびは、高速回転の縄を次々とジャンプして抜けていきます。選抜チームだけあって、とても上手でした。地域の方や小学校の保護者の方も、楽しんで競技に参加してくださっていました。中学生が運営の手伝いをしていて、小学生のお手本になっていたようです。みなさん、お疲れさまでした。

